

地域の声を聞く会（令和4年12月9日）

12月9日（金）、「地域の声を聞く会」を開催しました。平成30年に告示された高等学校学習指導要領の改訂のポイントに「社会に開かれた教育課程」があります。「社会に開かれた教育課程」とは、「よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を学校と社会が共有する」、「これからの社会を創り出していく子どもたちに必要な資質・能力が何かを明らかにし、それを学校教育で育成する」、「社会と連携・協働しながら目指すべき学校教育を実現する」というものです。

当日は学校評議員、PTA役員、同窓会役員の皆さまからご出席いただき、「いじめの認知やその対応」について、「スクール・ミッション、スクール・ポリシー」について、また「総合的な探究の時間における地域連携」について、そして「校則の見直し」等について貴重なご意見を伺うことができました。本当にありがとうございました。今後、いただいたご意見を参考に、学校運営の改善に役立てていきたいと考えております。

